

12月4日、12月定例会市議会開会。

今回の一般質問は、子どもが育つ環境について、人口増加に向けての取り組みについて、来訪者誘致の取り組みについての3問です。子育てサポートの考えについては、妊娠時から高校まで途切れない支援をしていく方針であるとのこと。また、健康寿命延伸の取り組みについては、いきいき百歳体操の推進や、65歳からの介護予防教室での体力・筋力の維持向上、生活不活発病の予防啓発に努めています。最近増えた自転車での交通については、標識が設けられたり、休憩所が設置されたりしています。道の駅設置の予定はないが、市街地や市内の観光施設に立ち寄れる取り組みを進めていくなどの答弁を得ました。

平成27年2月15日、就任後の1年を振り返っての報告会を、洲本市文化体育館で行いました。映像を使っの報告のあと、4～6人くらいでグループを作ってもらい、フリートーク座談会を開催。10～15分ずつではありましたが、いろいろなご意見をお聞かせいただきました。

3月3日、3月定例会市議会開会。

今回は、少子高齢化対策について、定住・交流促進について、花みどりフェア開催に向けての3問を質問しました。仕事と子育てや介護を両立するためのサポート拡充には、泊まりがけにも対応する「子育て短期支援事業」や「子育てハンドブック」の活用。子どもを持つためのサポートについては、県の不妊治療助成への窓口として、相談や周知を図っていく。また結婚を希望する独身者へのサポートについては、婚活に向けたセミナーの準備などを進めていくとのこと。少子化対策には、安心して子どもを生み、育てる環境づくりを進めることが重要です。しかし、子どもがほしくても恵まれにくい状況にある人たちが多くいることにも、着目しなくてはなりません。個々での対応には、精神的・身体的・経済的な負担が重く、行政が手を差し伸べる必要があります。また結婚に対して、億劫になっている人たちが増えているこも、見過ごしておけないことであると、今回は質問にとりあげました。他に、食育のこと、人も生物であると子ども達に教えること、性教育のことなど、今の我が市議会でおそらく自分しか言えない事を、まっすぐに質問し、サポートを訴えました。

そのほかの活動としては、下加茂地区のたすけあいの輪、ユニバーサルツーリズムについて、グループかけはしの研修などに参加。地域の春祭りや秋祭り、幼稚園や小学校の卒園式や運動会、厳島神社のお田植え神事などにも参加させていただきました。

また、議員としての向上のために、10月27日・28日の二日間、全国市町村議員研修に参加。龍谷大学大阪梅田キャンパスで、2014年度議員力研修シリーズ・政策基盤力編(全5回)を受講。県の事業である「ふるさとひょうご創生塾」にも、平成26年度より、19期生として入塾しています。

みなさま方からのあたたかいご支援をいただき、洲本市議会議員として2年目を迎えています。全てが一からの中、必死で過ごした1年でした。

昨年1年の活動を経て感じることは、議会に新しいメンバーが入り、子育てに関することや、まちの活性化に関することなど、新しい視点での意見が反映され、今年度は子育て支援や新規の開業支援などを始め、新しい施策が盛り込まれたことです。

まだまだ未熟者ですが、新人ゆえの視点・着眼点を持ち続けていくこと、市民のみなさまに近いところにいること、そしてまっすぐ市政へ届けていくことが、私に出来ることであると信じ、みなさま方が安心して暮らせるまちづくりのために、一歩ずつ、ひたむきに前進していきたいと、気持ちを新たにしています。

どうぞこれからもご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

平成27年7月 中野 ちかこ



三木田バイパス開通式典にて



卒園式で太鼓を叩く子どもたち



発行：中野ちかこ後援会 洲本市下加茂 2-4-2 tel / fax 0799-24-1203 mail:chika.hipsound@gmail.com

活動報告

平成26年3月2日告示、9日投票日。
1252票をいただき、当選しました。



平成26年度は、教育民生常任委員、議会報編集特別委員、南あわじ市・洲本市小中学校組合議会議員副議長を仰せつかりました。

5月9日、5月定例議会が開会し、初めての一般質問に立ちました。小・中学校の教育について(洲本市独自の施策など)、子育て世代の抱える諸問題について(保育の状況など)、観光地「すもと」のPRについての3問を質問しました。洲本市では、スクールアシスタントなどの配置や、ALT(外国人教師)の招聘、ふるさと愛を育む「かがやきプロジェクト」などを、市独自の施策として取り組んでいます。また妊婦健診費用の助成、出産後の家庭訪問による助言など、子育てへの協力体制も進めていることなどの答弁を得ました。

■ 中野ちかこ プロフィール ■

1965年9月5日生まれ B型
家族 主人・母・妹
好きなことば 明るく楽しく元気よく
モットー 直向(ひたむき)に

ふるさとのためにできること・・・。
市民の皆さまに寄り添い、誰もが優しく暮らせる
そんなまちづくりを目指しています！

7月8日、議会報編集特別委員で、京都府南丹市(なんたんし)へ視察研修に行きました。南丹市の議会報は、ページ数が多く、グラフや表を多用し、とても見やすく作られていました。議案ごとに賛否を掲載したり、紙面を縦にも使うなど様々な工夫がされ、読み応えのあるものでした。本市については、議会閉会後の翌月15日に発行であるため、通常は翌々月であるのに、たいへん努力をされていると、評価をしていただきました。今後の紙面づくりにとても参考になる視察研修でした。



京都府南丹市役所前にて